

* 研究目的

インターネットの普及で海外の情報が容易に取得できるようになったにもかかわらず、若者の海外留学及び海外旅行が激減している等、若者の海外への興味が以前より薄くなっている。本研究では Web 上の多言語による情報の差異を抽出し、インターネット上の情報が有効に異文化に対する興味付けの導入になりえることを提示することにより、若者が海外へ興味を持ってもらう事を目的とする。

* 研究チームメンバーと研究課題

灘本 明代	甲南大学知能情報学部 准教授	・多言語 Wikipedia の比較手法の提案 H23 年度 1. 比較対象 Wikipedia の抽出 2. 差異情報抽出手法の提案 H24 年度 1. 差異情報抽出手法の多言語対応 2. 単語の多義性の問題の解決
小西 幸男	甲南大学国際交流センター 准教授	・多言語間の文化の違いに関する研究 H23 年度 1. 翻訳時の単語の多義性の問題抽出 2. 日英：実証実験及び差異情報抽出時の問題抽出 H24 年度 1. 日中韓：実証実験及び差異情報抽出時の問題抽出